

Kaneka

カガクで、ネガイをカナエル会社。

美しさ

という性能。

カネカ太陽光発電

これ、どこが太陽電池かわかりますか。

カネカの太陽電池は、暮らしになじみながら、

美しい屋根で、美しい景観をつくります。

株式会社 カネカ 大阪本社／〒530-8288 大阪市北区中之島2-3-18 東京本社／〒107-6025 東京都港区赤坂1-12-32

カネカ 太陽電池

検索

持続可能な社会に貢献

燃費改善や再生可能エネの進歩後押し

N T N は得意の自動車関連で燃費性能の向上に寄与するほか、再生可能エネルギー関連でも風力発電装置の進歩や普及に貢献する技術を開発している。

環境対応や省エネルギーが企業の重要なテーマとなつて久しい。関西で活躍する製造業各社にとっても終わりにき挑戦を強いられる分野だ。自動車や機械関連だけでなく、食品関連向けの装置でも地道な努力が続いている。燃費性能や機械効率の向上、省人化などに貢献する各社の技術を紹介する。

%の改善で部品では貢献度が大きい。
グリースの漏れを防ぐシールのリップと呼ばれる先端部の表面に微少な凹凸形状をつけて回転輪との接触面積を減らした。さらに、専用開発した粘度の低いグリースを塗布することで、ロスとなるグリス攪拌摩擦抵抗を低減した。

一方、再生可能エネルギー
NTNが開発した超低フリクションハブベアリング

視システム（CMS）
だ。NTNは風力発電装置に使う、直径2・5インチから4インチ以上にもなる大型軸受に強みを持つ。小さい軸受を含めると、1基の風力発電装置には50個ほどの軸受が使われる。軸受の故障はそのまま発電装置全体の故障につながるが、メンテナンス費用の増大や長期的発電停止という大きなロスに直結する。そこで、軸受診断の技

CMSの構成はデータ収集装置のほか複数の測定用センサー、データ管理・監視・分析ソフトウェア。遠隔地からリアルタイムに軸受や歯車などの状態を監視できる。早期に各部位の異常を検出し損傷拡大を防ぐとともに、交換部品の事前手配や計画的な補修が可能となる。風力発電装置普及のネックとなる、メンテナンス費用を抑制し、稼働率の低下も防ぐことが

環境・省エネ

チーム、きんでん。

(施工力+技術力+現場力)×情熱

“お客さま満足”という目標に向かって、
 さまざまなスタッフが力を結集。
 人間力を基盤とした
 総合エンジニアリング力で、
 あらゆるソリューションにお応えします。

きんでん

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
 TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272
<http://www.kinden.co.jp/>